

※()内は指導教員
学年は受賞当時

教職員表彰

**2017年度グッドデザイン賞
「グッドデザイン・ベスト100」と
「特別賞〔復興デザイン〕」
を同時受賞**
(2017.11.1)

地域人材教育開発機構 永野 聡 講師



今年度は4495件の応募から1403件がグッドデザイン賞を受賞し、その中から、大賞1件、金賞19件、特別賞25件が選出されました。
永野講師の所属する共同チームの受賞対象は「マーケット ゆりあげ港朝市」です。東日本大震災後の復興における宮城県名取市閉上地区の朝市を中心とする復興デザインや地域貢献、そしてハードデザインとソフトデザインの両方を住民参加型で進め、エンカナルなソーシャルデザインへと昇華していった点が高い評価を受け、受賞に繋がりました。

**The 6th Lyn Clearihan Award
(2015.2016の年間最優秀論文賞)
を受賞**
(2017.11.1)

医学系研究科 後藤 道子 助教



左から2番目 後藤道子助教

Lyn Clearihan(リン・クリアハム)賞は、WONCA-APR(アジア大洋州支部学術大会)の学術誌Asia Pacific Family Medicine誌に掲載された過去2年間の論文の中で、北アジア、東南アジア、オーストラリア/ニュージーランドから選ばれた評価者が最も高い得点を付けた論文に与えられる賞です。Asia Pacific Family Medicineの初代編集長Lyn Clearihan教授の名を冠したこの賞を後藤道子助教が受賞しました。

平成29年度教育功労者表彰
(2017.11.7)

工学研究科 菅原 洋一 教授



本表彰は、三重県教育委員会が県内の教育及び学術の発展並びに文化財の保護顕彰に功績顕著な個人や団体に対し、その功に報いるとともに、今後の教育、学術及び文化財保護の発展振興に資することを目的として行う、今年で59回目を迎える歴史ある表彰です。
菅原教授は、専修寺唐門・太鼓門・山門(津市)や旧長谷川家住宅(松阪市)の調査をはじめとする東海地域の文化財保護への貢献が認められ、学術文化功労を受賞しました。

受賞者	受賞名(受賞日)
医学系研究科 安間 太郎 助教	ISTH2017 Congress TOP RATED POSTER 優秀ポスター演題 優秀ポスター賞 (2017.7.11)
地域イノベーション学研究科 林 侑介 助教	日本結晶成長学会 ナノ構造・エピタキシャル成長分科会 研究奨励賞 (2017.7.13)
医学部附属病院 南端 翔多 理学療法士	第50回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会 優秀ポスター賞 (2017.7.14)

クラブ・サークル表彰

ヨット部



**2017年度中部学生ヨット個人
選手権大会スナイブクラス**

3位

(2017.7.2)

医学部バレーボール部



第69回西日本医科学生総合体育大会

女子は2連覇を果たし、男子は創部68年目で初優勝の快挙を成し遂げました。
また同大会で、卓球部女子、陸上競技部女子も優勝を果たしました。

(2017.8.8~20)

優勝

弓道部女子



**第61回東海学生
弓道秋季リーグ 1部**

優勝

(2017.11.12)



**第41回全日本学生
弓道女子王座決定戦**

準優勝

(2017.11.19~20)

附属幼稚園

附属学校園の防災備蓄倉庫に備蓄されている食料の試食会を行いました。附属幼稚園では毎月、地震や火災などを想定した様々な形での避難訓練を行っています。今年度は初めての取り組みとして、「もし地震などの災害ですぐに帰宅できない場合、幼稚園で備蓄品を食べる」という場面を想定し、保護者の方に協力していただきながら遊戯室でカレーを試食しました。いつもとは違った雰囲気での食事にドキドキしながらも、「美味しいよ!」と笑顔を見せた子どもたちでした。これからも「まさか…」の事態に備えていきたいと思います。



学生表彰

**三重大学環境ISO学生委員会が
環境大臣から平成29年度
環境保全功労者表彰
(地域環境保全功労者表彰)を受賞**
(2017.6.14)



グラドアーケ半蔵門(東京都千代田区)にて平成29年度環境保全功労者表彰式が開催され、環境ISO学生委員会7名と環境ISO推進部門長の梅崎輝尚教授が参加しました。
三重大学環境ISO学生委員会の多年にわたる活動が認められ、平成29年度環境保全功労者表彰(地域環境保全功労者表彰)を受賞しました。表彰式では、「地域環境保全功労者表彰」57件の代表として、環境ISO学生委員会の生駒委員長が、山本公一環境大臣から表彰状を受け取りました。

**工学部 情報工学科のチームが
「国際大学対抗
プログラミングコンテスト」
アジア地区予選に進出**
(2017.7.14)



計算機学会ACMが主催する、2017 ICPC(国際大学対抗プログラミングコンテスト)国内予選で、工学部 情報工学科のチーム "n cat" が、総合27位(参加大学等90校、391チーム)の優秀な成績をおさめました。
メンバーは、熊谷 朋彦(3年)、毛利 真士(3年)、浜中 健太(4年)で、コーチは大山 航 助教です。12月につくば市で開催されるアジア地区予選での活躍が期待されます。

**第9回
地域イノベーション学に関する
国際ワークショップの
論文賞表彰式**
(2017.11.6)



【最優秀論文賞】
地域イノベーション学研究科(博士後期課程)1年
Sasicha Chensom

【優秀論文賞】
工学研究科(博士前期課程)1年 福田 涼
工学研究科(博士後期課程)3年 岡田 俊祐
地域イノベーション学研究科(博士前期課程)2年 福永 雄大
地域イノベーション学研究科(博士後期課程)2年 小田島 春樹
地域イノベーション学研究科(博士後期課程)2年 加藤 宏明
工学研究科(博士後期課程)2年 張 莉

地域イノベーション学研究科 第二講義室において、第9回地域イノベーション学に関する国際ワークショップ(10月19日(木)、20日(金)開催)の論文賞表彰式が開催されました。
最優秀論文賞1名及び優秀論文賞6名の計7名が表彰され、実行委員長の三宅秀人・地域イノベーション学研究科長から一人一人へ表彰状が手渡されました。

附属学校園から

附属小学校でのプログラミング教育 にドローンを導入しました

三重大学教育学部附属小学校では、ICT(通信技術)教育を充実させるための取り組みの1つとして、プログラミング教育を行っています。
授業以外でも月に一回、4年生から6年生の16名が参加するパソコンクラブの活動で、児童がプログラミングを学んでいます。今回は初めてドローンを導入し、目標の場所まで飛ばすプログラムをチームに分かれて考え、実際にそのプログラムでドローンを飛ばしました。



**電子情報通信学会東海支部
平成28年度学生研究奨励賞**
(2017.6.15)

大学院工学研究科(博士前期課程)2年 前本大輝
(森 香津夫 教授)



**SFEM2017 持続的森林生態系管理に関する
国際シンポジウム ベスト発表賞** (2017.8.30)

大学院生物資源学研究科(博士前期課程)2年
Ebaye Mpiga Saint-Clair
(松村 直人 教授)



**2017年度生物工学会中部支部例会
中部支部 支部長賞 最優秀プレゼンテーション賞**
(2017.9.1)

大学院生物資源学研究科(博士前期課程)2年 青木 奈緒子
(三宅 英雄 助教)



**日本音響学会 2017年春季研究発表会
学生優秀発表賞**
(2017.9.26)

大学院工学研究科(博士前期課程)2年 朝倉 大智
(成瀬 央 教授)



**土壤物理学会
第15回学会賞 優秀ポスター賞**
(2017.10.21)

大学院生物資源学研究科(博士前期課程)1年 奥田 涼太
(渡辺 晋生 教授)



**日本人間工学会東海支部
最優秀奨励賞**
(2017.10.21)

大学院工学研究科(博士前期課程)1年 近藤 伸哉
(池浦 良淳 教授)



**第48回中部化学関係学協会支部連合秋季大会
有機合成化学協会東海支部 優秀賞**
(2017.11.24)

大学院工学研究科(博士前期課程)2年 島田 聖士
(清水 真 教授/八谷 巖 准教授)



公開研究会 「主体的・対話的で深い学びを実現する 授業デザイン」

◎開催日◎ 2018年2月3日(土)
◎応募締め切り◎ 2018年1月29日(月)
詳しくは附属小学校HPまで
<http://www.fuzoku.edu.mie-u.ac.jp/sho/koukai/>

